

日本フォームサービス(株)

会場内「Data Center Summit」および「Digital Signage Japan」エリア境界付近にて出展し、データセンター向け熱対策・セキュリティ対策製品をはじめ、サイネージ・教育市場向けソリューションまで幅広く紹介。

AI 活用の拡大に伴い重要性が高まるデータセンター環境の最適化や、安心・安全な情報発信環境を支える各種ソリューションを、実機展示を交えて提案した。

■ 液浸冷却装置「ICEraQ[®] Nano Japan Edition」

生成AI用途やGPUサーバーなど高負荷環境にも対応する液浸冷却ソリューションで、高密度実装環境における効率的な冷却・省エネルギー化に貢献する製品である。

サーバー機器全体を絶縁性の冷却液に直接浸し、液体の対流で熱を効率よく排出する方式。ファンや空調に依存せず、均等で静音性に優れた冷却を実現する。



同社が提供するICEraQ[®] シリーズは、一相液浸冷却システム(1phase)を採用。構造がシンプルなため、初期導入や運用コストを抑えた効率的な冷却が可能である。

▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/FNGR_catalog.pdf



■ セキュリティケース FDC-NSC シリーズ

通気性と強固さを兼ね備えた物理セキュリティ。サーバー機器やネットワーク機器の物理セキュリティ向上に対応した、高い通気性と堅牢性を兼ね備えたセキュリティケース。

▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/FDC-NSC_catalog.pdf



クリーン・アンカーレスラック

NEW

地震による衝撃を軽減する減震機構を備え、堅牢性と拡張性を両立した19 インチラック。従来の19 インチラック導入時に課題となっていた、床面への穴あけ工事やアスベスト調査を行うことなく設置が可能。古いオフィスビルや工場、公共施設など、建物への加工が難しい環境でも導入しやすく、調査コストの削減や工期短縮に貢献する。



▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/FNGR_catalog.pdf



■ アイルコンテインメント -HOT- (参考出展)

サーバーラックの排熱を効率的に管理し、データセンター環境の空調効率改善に貢献するソリューション。

近年、データセンターの大型化・高密度化が進む中、熱対策・空調効率の最適化が重要な課題となっている。

冷気の流れを適切に制御できなければ、冷却効率の低下・ホットスポットの発生・電力消費の増大・システム信頼性の低下といった問題を引き起こす恐れがある。

「コールドアイルコンテインメント」は、空調機から供給された冷気をラック前面の通路内に閉じ込め、サーバーの吸気側へ効率的に送り届けるシステム。冷気と排熱の混在を防ぎ、吸気温度の安定化・冷却効率の向上・運用コストの削減を実現する。

▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/containmentcold_catalog.pdf



■ 電動昇降スタンド DS-E905

ボタン操作で簡単に高さ調整が可能。教育現場や会議空間など、多様な利用シーンに対応する電動昇降スタンド。

▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/DS-E905_catalog.pdf



■ 転ばんスタンド3 (参考出展)



前脚部を折りたたんで設置できる安全設計を採用。

高齢者や子どものつまずき・転倒リスク低減に配慮したサイネージスタンドです。

▶ https://www.forvice.co.jp/wp/wp-content/uploads/FFP-SCBS2_catalog.pdf

